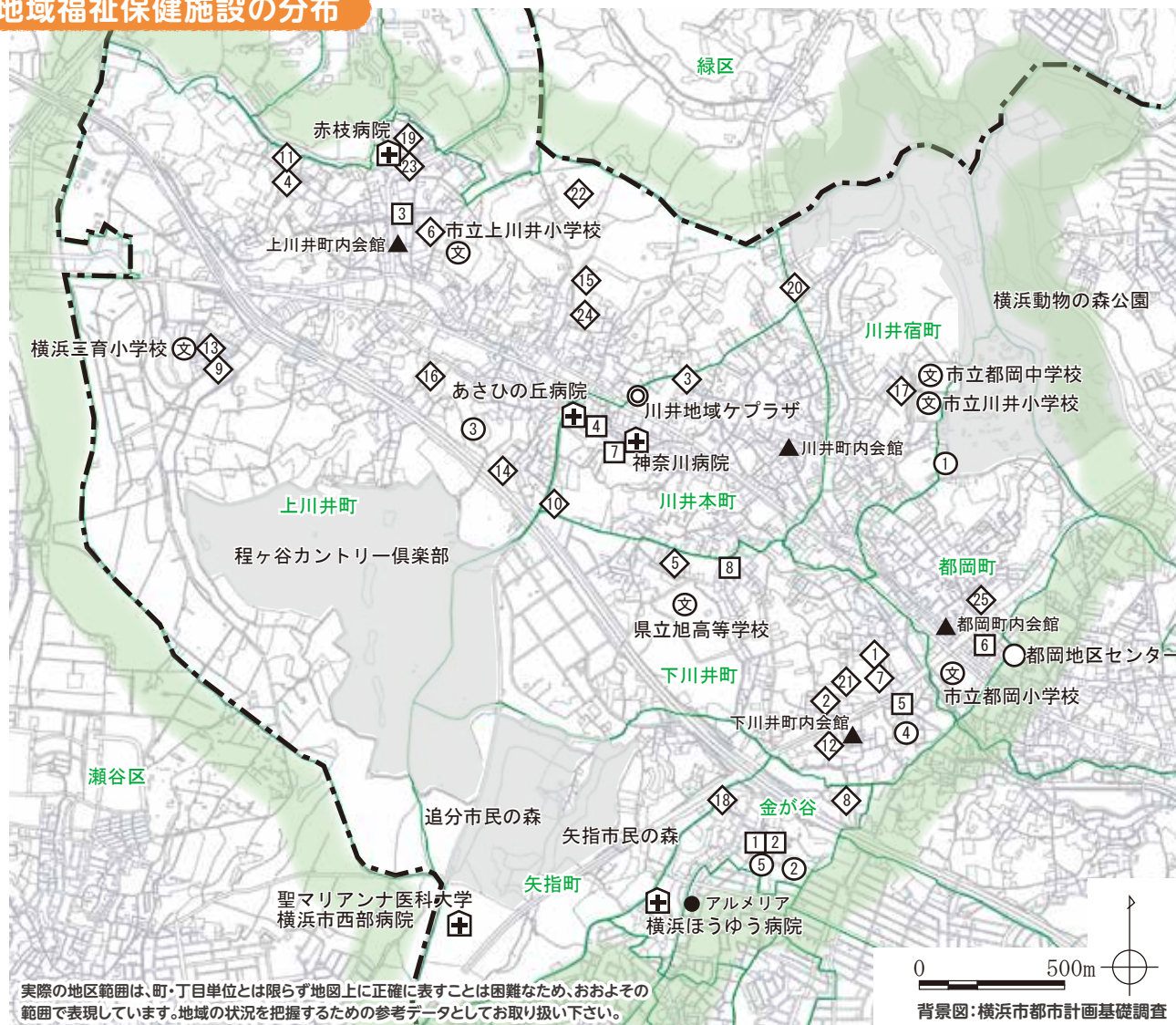


地域福祉保健施設の分布



実際の地区範囲は、町・丁目単位とは限らず地図上に正確に表すことは困難なため、おおよその範囲で表現しています。地域の状況を把握するための参考データとしてお取り扱い下さい。
背景図：横浜市都市計画基礎調査

施設リスト

- 子ども施設**
- ◆ 認可保育所
 - ① 横浜市立川井宿保育園
 - ② ひまわり愛児園
 - ◆ 幼稚園
 - ③ 上川井幼稚園
 - ④ 都岡幼稚園
 - ◆ 児童養護施設
 - ⑤ ポート金が谷

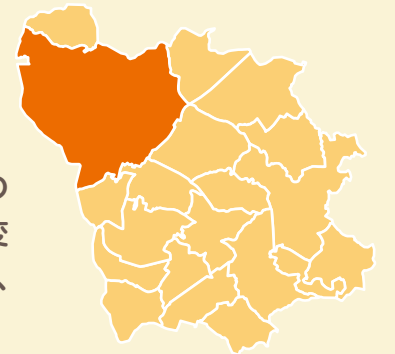
- 高齢者施設**
- ◆ 小規模多機能居宅介護
 - ① ひまわり
 - ◆ 認知症対応型共同生活介護（グループホーム）
 - ② 樹林の風
 - ③ サリユールあさひ番館
 - ④ あかね
 - ⑤ つどい
 - ⑥ 青い空と緑の大地
 - ⑦ ゆうあい
 - ⑧ みんなの家 横浜金が谷

- 高齢者施設**
- ◆ ケアハウス
 - ① シャローム桜山
 - ◆ 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）
 - ② 旭ホーム
 - ③ あだちホーム
 - ④ さくら苑
 - ⑤ シャローム横浜
 - ⑥ 弥生苑
 - ⑦ 水の郷
 - ⑧ サニーヒル横浜
 - ⑨ かわいの家
 - ◆ 介護老人保健施設
 - ① 老健リハビリよこはま
 - ② グリーンリープス赤枝
 - ③ シオンよこはま
 - ④ ほほえみの郷 横浜
 - ⑤ 希望の森
 - ◆ 特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム）
 - ① ミニハウス オレンジヒルズ
 - ② アモーレ 水の郷
 - ③ ハートランド・エミシア横濱旭

- 障害者施設**
- ◆ その他の施設（通所、入所、障害児）
 - ① [入] ホルツハウゼ
 - ② [児] くるみ学園
 - ③ [通] 虹のかけはし
 - ④ [入] ヴィラあさひの丘
 - ⑤ [通] いっぱい
 - ⑥ [通] ウイングス
 - ⑦ [通] ラボ・ラーレ
 - ⑧ [通] 晴天
- 説明
[入]：入所施設
[通]：通所施設
[児]：障害児施設

第4期
きらっとあさひプラン

川井 地区



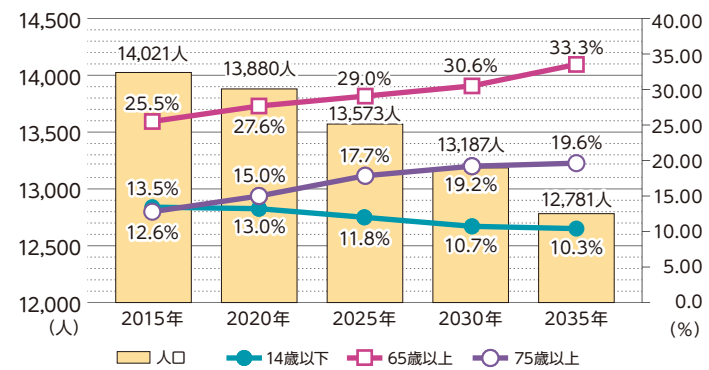
川井地区は、区の北部に位置し、帷子川流域の最も大きい地区で、区域の大半は市街化調整区域であり、自然的土地利用が多く、もともとの地形の改変程度は比較的小さな地区です。矢指市民の森、追分市民の森、ズーラシア、ゴルフ場など多くの緑に恵まれています。



DATA

将来人口推計

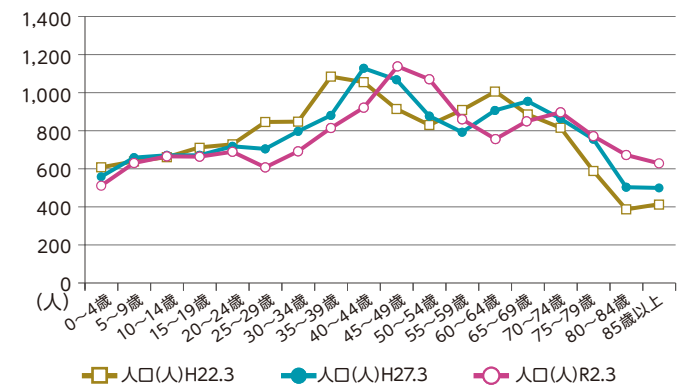
出典：横浜市統計ポータルサイト「町丁別世帯と男女別人口」(各年3月末現在)



将来人口推計は、今後も減少が推測され、65歳以上の比率は2030年頃には30%を超えます。
14歳以下の比率は、2030年に10%台になることが推測されます。

年齢5歳別人口の動向

出典：横浜市統計ポータルサイト(各年3月末現在)



平成22年には35～39歳であった5歳別人口数のピークは、令和2年には45～49歳となっています。また、平成22年・27年に比べて年少人口は横ばい、70歳以上の5歳別人口は増加しています。
65歳以上の高齢者の割合は、平成27年には25.5%、令和2年には27.6%となり、高齢化が進んでいます。区平均の29.2%はやや下回っています。

人口、世帯数、年齢別人口等の動向

	H22	H27	R2	H22～R2 増減数	H27 構成比(%)	R2 構成比(%)	R2 区平均 構成比(%)
総人口(人)	13,958	14,021	13,880	▲78	100.0	100.0	100.0
0～14歳(人)	1,918	1,898	1,811	▲107	13.5	13.0	11.6
(内0～6歳)(人)	870	806	744	▲126	5.7	5.4	4.9
15～64歳(人)	8,935	8,551	8,234	▲701	61.0	59.3	59.2
65歳以上(人)	3,105	3,572	3,835	730	25.5	27.6	29.2
(内65～74歳)(人)	1,709	1,807	1,750	41	12.9	12.6	13.2
(内75歳以上)(人)	1,396	1,765	2,085	689	12.6	15.0	16.0
総世帯数(世帯)	6,116	6,341	6,522	406	-	-	-
平均世帯規模(人/世帯)	2.28	2.21	2.13	▲0.15	-	-	2.13

出典：横浜市統計ポータルサイト「町丁別世帯」、「町丁別年齢別男女別人口」(各年3月末現在)

※人口・世帯数の数値は町丁目単位での集計のため、町丁目地区をまたぐ等により、実際の数値と一致しない場合があります。

私たちが描く地区の未来図

『多世代がつながり 支え合う 心豊かなまち 川井』

豊かな自然の中で、子どもから高齢者まで、つながりを深めみんなで支え合い、
元気に安心して住み続けられるまちを目指します

目標と主な取組

目標 A 見える支え合いをしよう

④ 見守り・支え合いの仕組みを構築します

- ▶ 関係団体(町内会や自治会、地区社協、民生委員、委嘱団体、連携施設、川井地域ケアプラザ、区役所や区社協など)との連携を強化します。
- ▶ 福祉施設との協議を密にします。

④ 気楽に話し合えるサロン(居場所)を充実します

- ▶ 各単会の居場所の情報を共有し合います。
- ▶ 各居場所の広報活動を充実します。

④ ちょこボラの活動を活性化させ、活動を通じて見守りにつなげます

- ▶ 支援が必要な方への広報活動を充実します。
- ▶ 思いやりのある迅速な対応に努めます。
- ▶ リピーターを把握し、次回の支援につなげます。



▲きらくなたまり場



▲ちょこボラ

目標 B 健康寿命を延ばそう

④ 健康維持・増進を図ります

- ▶ 健康ウォーキングを年2回以上継続します。
- ▶ ラジオ体操の開催を周知し継続します。

④ 認知症の理解・啓発に取り組みます

- ▶ 認知症講座を開き、理解を深めます。



▲青空ラジオ体操

目標 C 住民同士がつながろう

④ 挨拶が自然にできる環境づくりに努めます

- ▶ イベントを通じて顔の見える関係づくりを促します。
- ▶ 障害がある方への参加を呼びかけます。
- ▶ 地域と学校・PTAとの話し合いの場を増やし、人材育成も目指します。

④ 身近な所で、生きがいを持てる場を増やします

- ▶ 文化活動の場を増やします。
- ▶ より積極的な広報活動を行います。



▲学援隊登下校の見守り



▲三世代グランドゴルフ

推進体制

川井地域支えあいネットワーク…

町内会・自治会、地区社会福祉協議会、民生委員・児童委員、老人クラブ、
スポーツ推進委員、青少年指導員、環境事業推進委員、消費生活推進員、保健活動推進員、
家庭防災員、ボランティアグループ、福祉施設、区医師会、区歯科医師会

第3期の振り返り

● 健康ウォーキング

史跡や野菜直売所を巡るコースでこれまでに6年間開催しました。

● 見守り

見守りを兼ねた移動スーパーを実現したほか、小中学生の登下校の見守り、夜間防犯パトロールを実施しました。

● 認知症講座

講演会を毎年開催し、介護予防活動の理解を深めました。

● 三世代グランドゴルフ大会

三世代交流のイベントとして11年間継続しています。

● 交流・居場所サロン

川井の「わいが家」上川井の「たまり場」などのサロンを立ち上げ、好評いただいています。